

松前町肉牛改良センター研修生受入要領

研修内容

事業名 松前町肉牛改良センター研修生

応募要件
18歳以上であること
普通自動車運転免許を取得していること
松前町に住所を移転できること

研修目的
肉牛経営に関する知識と技術を習得し、研修期間修了後は松前町で新規就農者として肉牛経営を営んでいただくことを目的としています。
※ 詳細は別紙「研修内容」を確認してください。

募集人数 1名

締切り 定員に達するまで随時受付

応募方法
履歴書により応募してください。
電話にてご連絡をいただけたる、パンフレット等を送付いたします。

研修先 松前町肉牛改良センター（松前町役場 農林畜産課）

研修期間 3年（最長）

休日 4週8休（交代制）

勤務時間 7時間45分（8時45分～17時30分）
※ 休憩時間含む

給与 月額 161,900円（別途 期末手当、時間外勤務手当、通勤手当 支給）

福利厚生 社会保険、厚生年金、労働保険、雇用保険

住宅支援 研修生・新規就農者用向け住宅完備及び町営住宅の斡旋

アクセス
函館空港から車で2時間
JR函館駅から車で2時間
JR木古内駅から車で1時間

肉牛の飼養管理

牛舎環境を常に清潔に保つことが飼養牛の発育や優良な子牛の生産に繋がるため、日々の肉牛の観察、餌やり・水やり・清掃等の基本的な業務を行います。

子牛の生産

繁殖牛は約290日の妊娠期間を得て分娩します。分娩時は事故の確率が高いため、分娩予定日が近い牛は分娩房で個別に管理し、元気な子牛が生まれるように分娩介助等の業務を行います。

家畜市場に出品

生産された子牛を約300日育成し、肥育素牛として家畜市場（セリ）に出品します。肉牛の生産サイクルを学び、繁殖経営に必要な基本的な業務を行います。

受精卵の生産

地域の繁殖牛の改良を行うため、計画的に優良な繁殖牛から採卵を行い、生産された受精卵を移植もしくは凍結処理の業務を行います。

新規就農者へのバックアップ

松前町畜産業新規就農者支援要綱（牧野使用料・牧草売払代金）

【3年間の免除措置】

乾牧草の売払代金（町で生産された乾牧草を、1日あたり1頭につき10kgを上限に免除）
牧野使用料（町営牧場での放牧料132円／日を免除）

松前町優良繁殖牛購入補助金交付要綱

繁殖経営の基盤強化対策とし、優良繁殖牛を購入した畜産農家に対し、購入価格の1/2を補助（30万円を上限）する。

肉牛改良センター生産雌子牛の譲渡

研修期間中から、肉牛改良センターで生産された雌子牛を購買することができる。

公社優良肉用牛貸付事業に係る利息免除

農業公社の貸付事業により導入された雌子牛の導入価格に係る利息を町が負担する。

牛舎新築及び改築時の支援

牛舎の新築及び改築時には、「地域材で建てる住宅支援事業」により地域材使用量に応じて補助する。ただし牛舎に関しては50万円が上限となる。

就農施設の支援（賃貸型牛舎）

新規就農時の初期投資の軽減を図るために賃貸型牛舎（令和3年度完成予定）により支援する。

お問い合わせ先

松前町役場 農林畜産課
〒049-1592
北海道松前郡松前町字福山248番地1
TEL 0139-42-2275 / FAX 0139-46-2048
松前町HP: <http://www.town.matsumae.hokkaido.jp>

